

中央中に通えて良かった 【生徒・保護者】
 中央中生であることを「誇り」に思う 【生徒】
 中央中に関わって良かった 【地域】

令和4年度 狭山市立中央中学校 グランドデザイン

日本国憲法
 教育基本法
 中央教育審議会答申
 埼玉県教育振興基本計画

第3次 狭山市教育振興基本計画

教育理念
 『夢をかなえ 人をつくる 狭山の教育』

基本方針
 「生きる力を備え 未来へはばたく
 “さやまっ子”の育成」

基本目標
 I 確かな学力と時代の変化に
 対応する力の育成
 II 豊かな心の育成と健康・体力の増進
 III 質が高く魅力ある教育環境の充実
 IV 家庭や地域との絆づくりの推進

校 訓 「 高 く 正 し く 強 く 」

学校教育目標 1 意欲を持って学習に励む生徒（知）
 2 豊かな心を持ち、思いやりのある生徒（徳）
 3 心身を鍛え、勤労と体験を重んじる生徒（体）



学校経営方針 1 授業の工夫改善を図り、学力・体力の向上を図る
 2 基本的な生活習慣を身につけ、秩序ある学校生活を過ごさせる指導を徹底する。
 3 生徒一人一人が安心して生活ができ、活躍する場を持てる学校づくりを行う。
 4 生徒・保護者・地域が中央中を誇りに思える学校づくりを行う。



基本理念 “はじめに子どもありき”
 学校教育は生徒・保護者・地域からの思いや願いに応え、質の高い教育を提供する義務がある。

○「めざす学校像」
 活気に満ち、信頼される学校
 ～元気なあいさつ、明るい歌声
 笑顔あふれる中央中学校～

○「めざす生徒像」
 志を持ち、心豊かでたくましい生徒

○「めざす教師像」
 ・使命感にあふれ、
 生徒の思いに寄り添える教師
 ・生徒に範を示し、
 生徒と共に学び続ける教師
 ・保護者の願いを理解し、
 保護者と手を携える教師



本年度の重点

○ 授業の充実

1 わかる授業の創造

○ICTを積極的に活用した授業
 ○主体的・対話的で深い学びの実現（提言5）
 ○学びを実感できる授業（提言6）
 ○UDの視点に基づく授業展開と環境整備の推進
 ○授業力自己診断シートの活用
 ○家庭学習の励行の推進

2 豊かな心の育成

○道徳の授業を通して、豊かな人間性・社会性を身につける
 ○他社への思いやりや自己肯定感を高め、命の大切さを実感できる教育の推進
 ○人権教育の充実を図り、人権感覚を育成する
 ○学校行事と体験学習の充実

○ 特別支援教育の充実

3 積極的な生徒指導体制確立

○教育相談体制の充実を図り、不登校生徒の解消を目指す
 ○「かたりが」マイルドに基づく共感的生徒理解と信頼関係の構築
 ○規範意識の醸成を図り、いじめや差別に立ち向かう逞しい心の育成を図る
 ○見届けと励ましを怠らない

○ 学級・学年経営の充実

4 安全・安心な学校づくり

○定期的な安全点検の実施と必要な改善を即座に図る
 ○清掃活動・緑化活動を充実し、自らの手でよい生活環境を作る態度の育成
 ○自転車通学者のヘルメット着用と交通ルールの遵守

5 開かれた学校づくり

○小中一貫教育の推進と中高連携教育の充実
 ○小中連携対応教諭による不登校生徒の未然防止を図る
 ○保護者・地域に学校の教育活動を積極的に公表し、説明責任を果たす
 ○地域の教育力の活用推進